

あきる野市十里木・長岳観光施設の指定管理者について（指定理由書）

1 審査対象団体

あきる野市十里木・長岳観光施設「秋川溪谷瀬音の湯」（以下「瀬音の湯」という。）については、あきる野市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第2条第1項第2号の規定に基づき、新四季創造株式会社（以下「会社」という。）に管理を行わせる。

2 現指定管理者に引き続き行わせる理由

あきる野市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第2条第1項第2号の規定に基づき、現指定管理者に管理を引き続き行わせる理由については、次のとおりである。

(1) 協定書及び事業計画等に沿って適正に指定管理業務を行っていることについて

会社は、施設の維持管理、温泉事業、宿泊事業、レストラン事業及び直売事業について適正に事業を行っており、市の観光行政に大きく貢献するとともに、市との協働により観光まちづくりを支え、良好なサービスの提供を継続的に努めてきた実績があり、平成27年度から平成30年度までのモニタリング結果報告書についても総合評価は「A」である。

(2) 施設の利用状況が改善されている又は良好な状態であることについて

平成19年4月の瀬音の湯オープン以来、過去12年間の温泉利用者数は、平成31年3月31日現在、延べ5,430,927人で、年平均452,577人と当初予想していた利用者数の190,000人を大きく上回り、温泉利用者数の維持はできている。

平成28年度から温泉利用者は減少傾向ではあるが、経年劣化に伴う建物や設備の修理などを迅速に行い、安全性・利便性を維持しながら利用者へのサービスに努めてきていることは評価できる。

年度	利用者数（人）				
	温泉	宿泊	レストラン (軽食込み)	直売	延べ人数計
平成26年度	260,780	7,101	100,022	114,033	481,936
平成27年度	260,964	7,175	104,077	110,495	482,711
平成28年度	238,183	6,957	97,288	100,083	442,511
平成29年度	241,770	6,737	75,495	103,316	427,318
平成30年度	237,782	6,737	67,422	103,011	414,952

(3) 収支計画書に基づく予算執行が適正になされており、施設の収支状況が良好な状態であることについて

収入については、平成28年度からの利用者減少や平成29年度から平成30年度までのカフェの休止に伴い、売上げが減少傾向ではあるが、施設内の広場においてのイベント開催や臨時売店の出店、観光イベントにも積極的に出店するなど、売上げに繋げている。

支出については、平成28年度からの利用者減少に伴う収入減を考慮し、人員配置及び施

設維持管理費等の見直しを行うことで、経費削減に繋がっていることは評価できる。

平成30年度は、夏の酷暑や灯油の高騰、台風の影響による北側アプローチ道の崩落などの原因により営業損出が発生したが、令和元年度第1四半期の温泉利用者数については、過去3年間で最高を記録している。また、毎年、入湯税を10,000千円以上納めるとともに、入浴料においても、10,000千円前後の市民割引を行うなど、市及び市民に対して貢献している状況である。

市では、この納付金を今後の観光振興のための財源とするため、観光振興基金に積み立てていることから、会社は、市に対する財政的支援や市民の利用促進に努めるなど、指定管理者としての実績は非常に評価できるものである。 (単位：千円)

項目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	売上	363,271	370,990	356,362	347,034	333,819
	その他収入	16,197	16,425	12,387	12,741	12,527
	計	379,468	387,415	368,749	359,775	346,346
支出	人件費	146,697	151,454	145,439	139,097	141,906
	維持管理費等	126,085	117,274	107,347	104,778	102,110
	その他支出	110,292	104,951	110,507	113,945	102,570
	計	383,074	373,679	363,293	357,820	346,586
経常利益		△3,606	13,736	5,456	1,955	△240
貢献度	納入額	6,403	0	8,736	455	0
	入湯税	12,689	12,669	11,497	11,409	11,195

(4) 指定管理者となっている団体の経営状況等から、安定的かつ継続的なサービスの提供が認められることについて

会社は、瀬音の湯のほか、秋川溪谷戸倉体験研修センターの指定管理者となっており、秋川溪谷の魅力をもPRする観光キャラバンをはじめ、市が行う様々な観光プロモーションに積極的に参画している。「温泉総選挙 うる肌部門」においては、平成29年及び30年と連続して全国第3位を受賞するとともに、平成30年10月に開催された「第25回日本山岳耐久レース」においては、参加選手への対応として、夜間に入浴の受け入れを行うなど、市の観光行政に大きく貢献している。

また、会社の出資団体である十里木・長岳農畜産物等直売組合では、平成31年3月31日現在で44人の組合員がおり、安定した売上げを継続しているとともに、平坦な農地が少ない戸倉・小宮地区における農畜産物の生産・販売が促進されるなど、地域農業の活性化に効果をもたらしている。

さらに、平成31年3月31日現在の正社員、嘱託、パートを含めた従業員数は76人で、市内在住者が47人、そのうち戸倉・小宮地区在住者が13人おり、地元雇用の創出にも貢献している。

以上のように、会社は、市と協働による観光まちづくりを支え、良好なサービスの提供に

努めてきた実績があり、本施設の管理を継続して行うことにより、今後も、安定した行政サービスの提供や事業が実施されるとともに、市民の健康増進や地域産業の振興、地域活性化が図られることが期待できるため、会社を瀬音の湯の指定管理者とする。